

草薙・瀬名キャンパス 避難経路について

災害はいつなるとき起こるかわかりません。いざという時に自分の身を自分で守ることができるように避難経路を確認し、災害発生に備えましょう。

【1】防火シャッターなどの防火設備を確認しよう！

防火戸・防火シャッターとくぐり戸



実際の火災では 避難途中に煙が迫ってくるケースがあります。煙は高温で、高い位置にたまりやすいという性質があります。また一酸化炭素など有毒ガスを含んでいるかもしれません。

避難の際は「姿勢を低く」し「口にハンカチなどを当て、煙を吸い込まないようにする」ことを忘れずに！

東側廊下の防火区画



西側廊下の防火区画



実際の火災時は、停電により真っ暗になることもあります。そうなっても慌てないように、**避難経路は日頃から確認、把握しておきましょう。**

防火戸や防火シャッターは、火災の火や煙を感知して自動的に閉まります。自分のいる側に火や煙が迫っていない場合は、防火戸やシャッターの反対側に火や煙が迫っている可能性が高いので、**一旦閉まった戸やシャッターを絶対開けてはいけません。**自分のいる側に火や煙が迫ってきたのに防火戸やシャッターが閉まっている場合はくぐり戸を開けて避難してください。その場合もくぐり戸の反対側に火や煙が迫っていないことを確認してください。（例えば、くぐり戸自体がすでに熱くなっていたら絶対に開けないでください）

階段での避難が困難な場合は、外のパルコニーやデッキに出るようにしてください。それも無理な場合は、**救助袋などの避難器具を使って脱出してください。**

【2】主な教室からの避難経路を確認しよう！

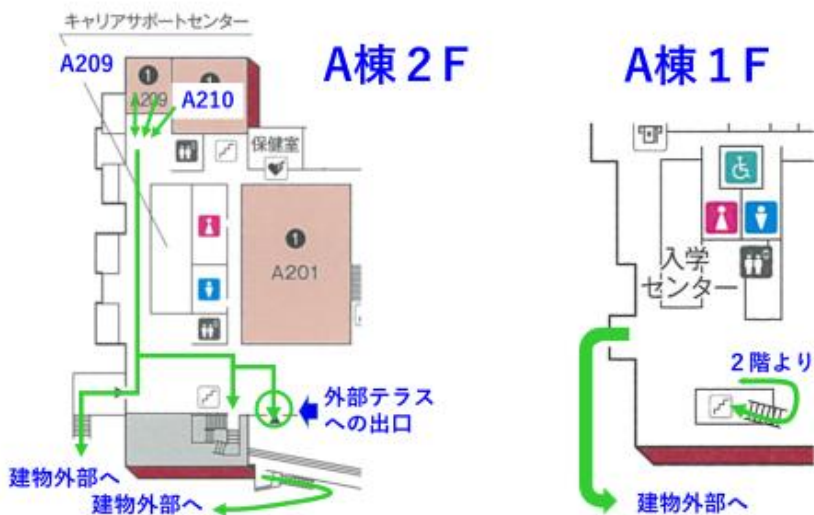
主な教室からの避難経路を紹介します。必ず確認しておきましょう。

また、授業やサークルなどで教室や学内施設を使用する際は、「もし今火事や地震が起こったら、この場所から屋外までどう逃げるのがベストか」というシミュレートしておくことも重要です。自分の身は自分で守るという意識を大切にしましょう。

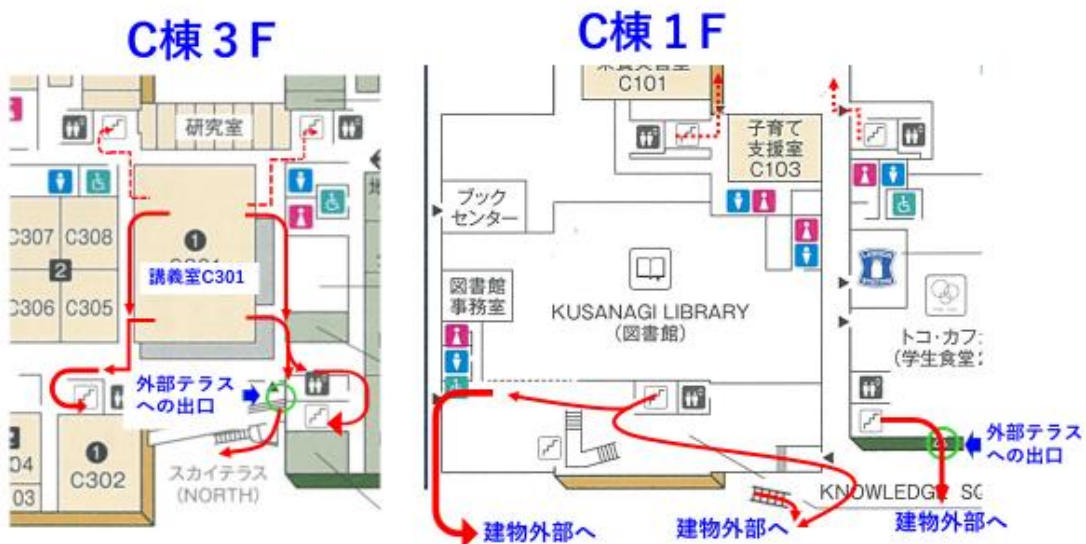
草薙キャンパス A棟3F 講義室A310からの避難



草薙キャンパス A棟2F 講義室A209、A210からの避難



草薙キャンパス C棟3F 講義室C301からの避難



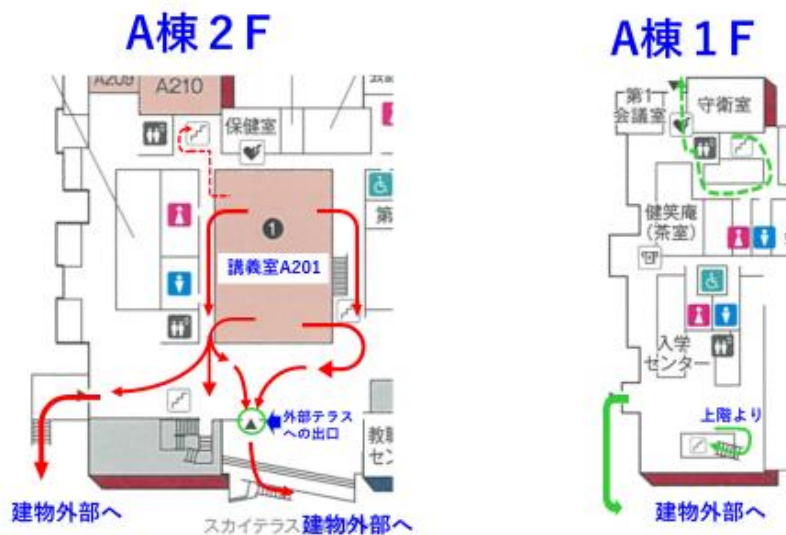
草薙キャンパス C棟 2F 講義室C201からの避難



草薙キャンパス B棟 3F 講義室B301からの避難



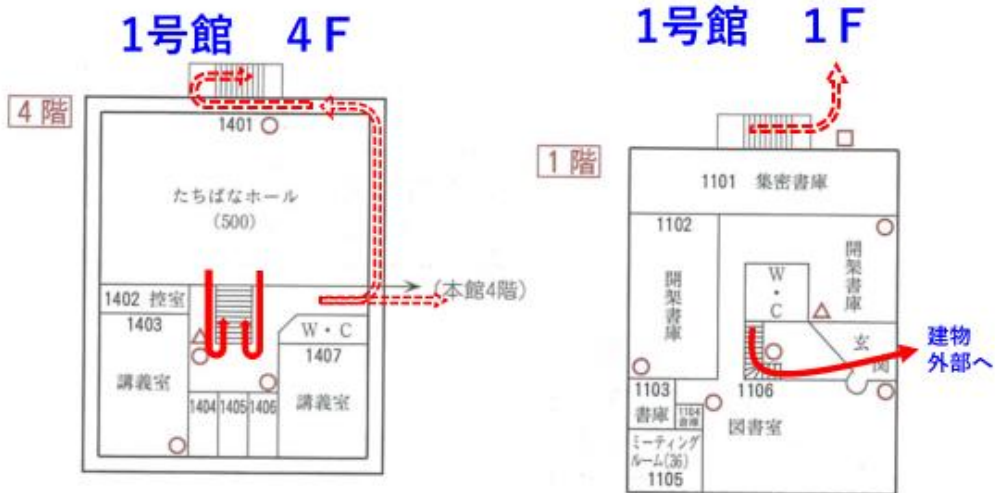
草薙キャンパス A棟 2F 講義室A201からの避難



草薙キャンパス C棟 3F 講義室C302からの避難



瀬名キャンパス 1号館4F たちばなホールからの避難



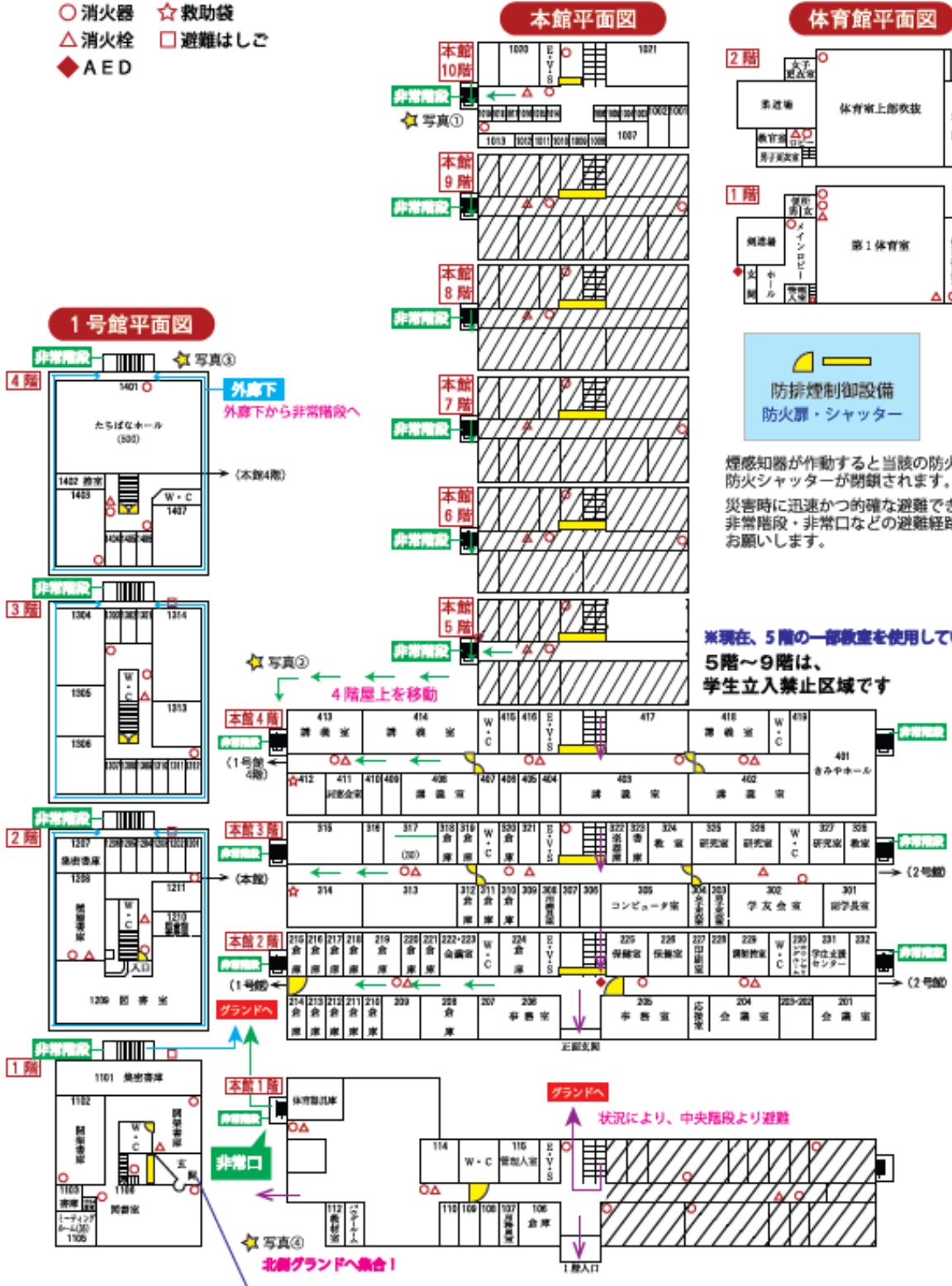
瀬名キャンパス 3号館 3F 3304教室からの避難



避難経路図

◆静岡瀬名キャンパス

- 消火器 ☆ 救助袋
- △ 消火栓 □ 避難はしご
- ◆ AED



【注意】防犯上の理由により、現在、1号館1階玄関は、施錠しています
■ 避難時は、ドア下方の鍵を開錠してください

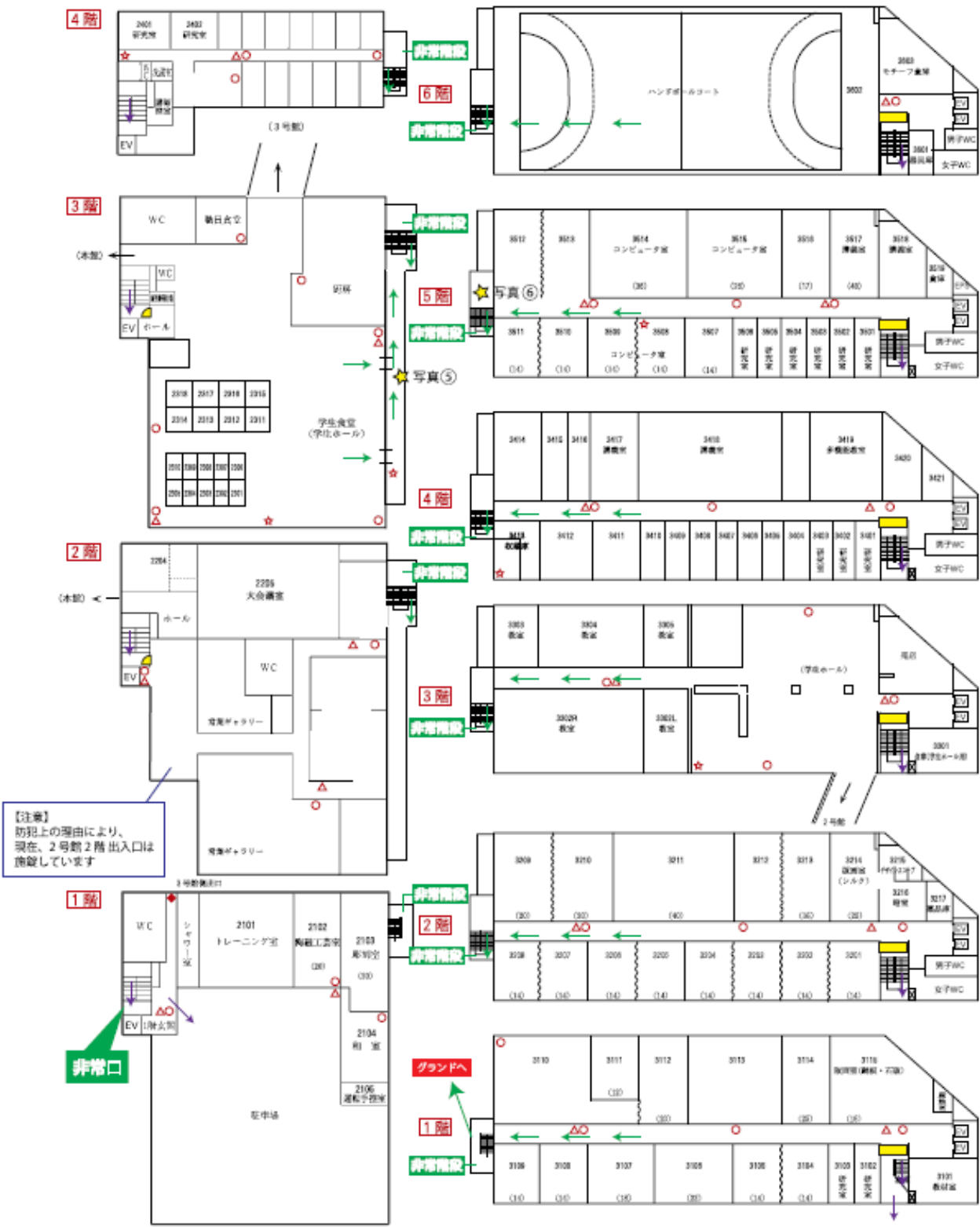
キャンパスマップ
校舎配置図

瀬名キャンパス

避難経路図

2号館平面図

3号館平面図



【注意】
 防犯上の理由により、
 現在、2号館2階出入口は
 施錠しています

【例】本館10階から



写真① 屋外非常階段（本館西）



写真② 非常階段入口（自動ドア）※本館4階屋上

- ・本館4階屋上を進んで非常階段入口（自動ドア）から非常階段へ
- ・**屋内非常階段**を1階まで下りる。
- ・北側グランドへ集合。
※状況により、正面広場へ



写真④ 北側グランド



※正面広場

【例】1号館4階から



写真③ 非常階段（1号館）

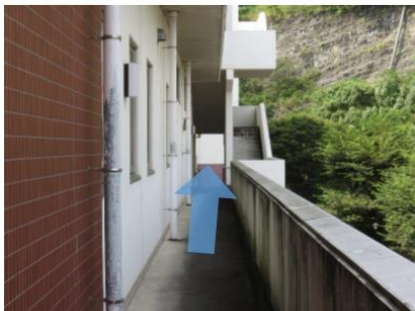
- ・非常階段（北側）を1階まで下りる。
※状況により避難ばしごを使用。
- ・北側グランドへ集合。
※状況により、正面広場へ

1. 非常階段・中央階段等で移動
2. 北側グランド・正面広場に集合
3. 教職員の指示により移動

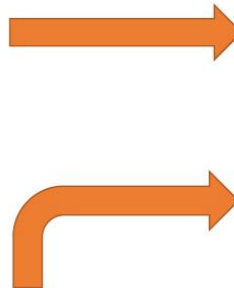
瀬名C 避難経路 写真

瀬名C 避難経路 写真

【例】2号館3階から



写真⑤ 屋外非常階段（2号館）



写真④ 北側グランド



※正面広場

1. 非常階段等で移動
2. 北側グランド・正面広場に集合
3. 教職員の指示により移動

【例】3号館5階から



写真⑥ 屋外非常階段（3号館）



大雨等の気象状況及び公共交通機関の運休等によって

通学が困難な場合

「台風等による注意報・警報発令時の対応」については、各自、学生便覧やホームページで確認してください。

上記に限らず、気象状況によって登校に危険が伴う可能性がある場合や列車等の運休の場合は無理な移動を避け、各自が自身の安全を確保することを最優先としてください。

帰宅が困難な場合

気象状況によって登下校に危険が伴う可能性がある場合や列車等の運休の場合は、無理な移動を避け、各自が自身の安全を確保することを最優先としてください。

なお、帰宅が困難になった場合、構内の指定されたエリアで待機することができます。本学では、草薙・瀬名キャンパスの学生・教職員の1/3にあたる約1,700名が2泊できる非常用防災食を常備しています。決して無理をせず安全を優先してください。

【参考】

○ 大学H.P.

<https://www.tokoha-u.ac.jp/campuslife/kyuukou/>

○ 気象庁 Web site：キキクル

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#lat:35.017626/lon:138.254700/zoom:10/colordepth:normal/elements:land>

○ 静岡県土砂災害情報 Web site

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kasensabo/sabo/doshasaigai/1029522.html>

○ 静岡市防災情報ポータル

<https://portal.bosai.city.shizuoka.jp/>